

## X線CT、MRIを希望される飼い主さんへ

X線CT、MRI検査は撮影中の動きに弱く、人と異なり動物の場合には原則的に全身麻酔を必要とします。麻酔処置を行うために、病気の種類によってはリスクの比較的高い検査法になってしなう場合がありますが、より安全な検査を実施するために、以下の点についてご協力お願いいたします。

前日の夕方までに食事を済ませ、残した場合はすぐに片付けてください。(検査日の朝は食事を与えることが出来ませんが、前日にたくさんのお食事を一度にまとめて与える様なことは控えて下さい。)

飲水は検査当日の朝まで結構ですが、来院直前は控えてください。胃内に食物などが残留していると、麻酔の導入時や覚醒時に嘔吐を起し”命にかかわる重大な事故”が発生する場合がありますので、十分注意してご来院ください。

### 当日の検査時間について

撮影時間は検査部位や撮影方法によって異なり、X線検査で数分、MRI検査で数十分から一時間程度を要します。一般的には検査後、入院の必要はありませんが、麻酔の導入から十分に覚醒し、安心して飼い主さまのもとにお返しするまでには半日～1日かかります。

また、検査は受付順(予約順)に行いますが、検査内容によっては若干前後する場合がありますのでご了承ください。

麻布大学附属動物病院 放射線科